

第3学年 国語科

第3学年 国語科		
教科目標	(1) 相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気をつけて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てる。 (2) 相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係をなどを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現する態度を育てる。 (3) 度を育てる。 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。	
評価方法	発表・観察・ノート・テスト・スピーチ・作文・音読カード等で評価する。	
月	単元・題材名	主な学習活動
4月	1 様子や気持ちが伝わるように音読しよう すいせんのラッパ 本にしたしもう 自分をしょうかいしよう 国語じてんの使い方を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> ● 場面の様子や人物の気持ちが伝わるように、音読する。 ● 読んだ本の情報を記録したり、感想を書いたりする。 ● いくつかの観点から、書くための材料を探す。 ● 国語辞典の仕組みや使い方を理解する。
	2 だん落に気をつけて読もう 自然のかくし絵 えらんだ理由を話そう かんさつしたことを書こう 形のかわる言葉に気をつけよう	<ul style="list-style-type: none"> ● 段落ごとに内容をとらえながら読み取る。 ● 考えと理由を明確にして、整理して話す。 ● 観察して気づいたことを、事柄ごとに整理して書く。 ● 言葉の類別について知り、動詞や形容詞、形容動詞の活用について理解する。
6月	3 物語のあらすじをとらえよう ゆうすげ村の小さな旅館 話を聞いてメモをとろう 漢字の組み立てと意味を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ● 場面の移り変わりに気をつけて読み、あらすじをまとめる。 ● 話の大事なことを聞き取って、メモに取る。 ● 共通する部分を持つ漢字があり、それらが意味の上でも共通性を持つことを理解する。
	4 書く人のくふうを考えよう 「ほけんだより」を読みくらべよう 心にのこったことを書こう 慣用句を使ってみよう 本は友だち	<ul style="list-style-type: none"> ● 事柄の取りあげ方や、説明の仕方を読み取る。 ● 伝えたいことの内容を考え、書く材料を選んで書く。 ● 慣用句について知り、慣用句を使った短文を書く。 ● 読書への関心を高め、多様な本を読む。
7月	詩を読もう 紙ひこうき 夕日がせなかをおしてくる 話したいな、夏休みの出来 案内の手紙を書こう ローマ字	<ul style="list-style-type: none"> ● 場面の様子や人物の気持ちを思い浮かべながら、詩を声に出して読む。 ● 順序よく筋道を立てて話す。自分と比べながら聞く。 ● 内するときに大事なことを落とさないように書く。 ● ローマ字で書かれた簡単な単語を読み、ローマ字を使って単語を書く。
10月	1 人物の気持ちを考えながら読もう サーカスのライオン お話を作ろう 「こそあど言葉」を使い分けてよう	<ul style="list-style-type: none"> ● 物語の中心となる人物の気持ちの変化を考えながら読む。 ● 地図を手がかりに想像を広げ、場面を整理してお話を書く。 ● 指示語の働きや種類について理解する。
	2 はたらく犬について調べよう もうどう犬の訓練 こちら、「子ども相談室」	<ul style="list-style-type: none"> ● 大事な言葉や文を見つけ、書かれている内容を短くまとめながら読み取る。 ● 自分の考えと理由を分かりやすく話し、相手の伝えたいことを考えながら話し合う。
12月	3 調べたことを整理して書こう 研究レポートを書こう 様子をくわしく表そう	<ul style="list-style-type: none"> ● 知りたいことについて調べ、調べたことを整理して文章に書く。 ● 修飾語を含む文の特徴を知り、様子を詳しく書き表す工夫をする。
	4 世界の民話を読もう 木かげにごろり 俳句に親しもう	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界の民話を読んで、民話のおもしろさを味わう。 ● 俳句を声に出して読んで、言葉の響きやリズムを感じ取るとともに、情景を思い浮かべる。

1 月	くらべて分かったことを書く う	● 同じところと違うところを整理して文章を書く。
	5 調べたことを整理して発表 しよう わたしたちの町の行事を しょうかいしよう 漢字の表す意味を考えよう	● 調べたことを整理して、分かりやすく説明する。 ● 漢字が複数の意味を表すことを理解し、漢字の表す意味の違いについて整理する。
2 月	6 世界の家のつくりについて 考えよう 人をつつむ形—世界の家 めぐり 「わたしの作品集」を作ろう	● 文章や絵から読み取ったことをもとに考える。 知っていることをもとに、日本の家のつくりについて筆者の観点に沿って考え、図に描いてまとめて交流する。 ● これまでに書いた文章を読み合い、1年間を振り返る。
	7 場面の様子を思いうかべな がら声に出して読もう 手ぶくろを買いに	● 読み取ったことをもとに音読発表をする。